

第70回長野市社会福祉大会を開催しました

令和6年8月28日（水）、本会主催、長野市共催により、第70回長野市社会福祉大会を長野市芸術館リサイタルホールにて開催しました。

今回は第70回目の節目となる大会として、会場をふれあい福祉センターから長野市芸術館のリサイタルホールに移して開催しました。被表彰者78名のうち28名のご参加に加えて一般来場者をあわせて計120名が集まったの大会となり、本会会長からの表彰状及び感謝状を贈呈、伝達する式典を行いました。表彰をお受けになった皆さま、誠におめでとうございます。

授与の後、被表彰者を代表して長野市老人クラブ連合会前会長の宮島孝夫様から「それぞれ立場や分野の違いはあるが、今日までの活動や取組が、多くの方々のお役に立てたことを共に喜び、感謝申し上げる」と謝辞をいただきました。



式典後は、「元気のおすそわけ」というテーマで、料理研究家でクッキングプロデューサーの山本 麗子さんにご講演をいただきました。

長年信州にお住まいになりながら、たくさんの人とのつながりを大切にしている先生から「ごはん友達をつくって、家に人を呼ぼう」「家族には言葉で感謝を伝えよう」といったお話や、先生の好きな漢字など多岐にわたるお話をお聴きすることで、「普段の暮らしのなかで、幸せを感じられる」ためのヒントをたくさん教えていただきました。

講演の終盤には、70代とは思えないスクワットをご披露いただいたり、会場からの質問に対

して「鉄板レシピ」を教えていただいたりと、来場された誰もが「先生の元気を分けていただけた」と感じる80分間となりました。



なお会場において、フードドライブを行いました。来場者の方々からいただいた食料は、本会を通して市内で生活にお困りの方などにお届けさせていただきます。皆様のご協力、誠にありがとうございました。

